



殿一小だより



発行 枚方市立殿山第一小学校 校長 内田 真由美 第11号 令和6年1月9日

保護者の皆さまへ

新しい年 辰 そして 3学期スタートです！

本日より学校が再開し3学期がスタートしました。お休みの間、皆さまにおかれましては、いかがお過ごしでしたでしょうか。

冬休みの間には年が改まり、2024年辰年が始まりました。厳密に言うと、今年の干支は甲辰(きのえたつ)の年となります。干支は本来、十干と十二支を組み合わせたもので、十干の甲(きのえ)とは「甲乙丙丁〜癸」の一番初めの言葉で、物事の始まりととらえられます。そして辰は万物が成長して動きが盛んになる象徴とされています。この二つが合わさった甲辰の今年、新しいことを始めて成功する、いままで準備してきたことが形になるといった、縁起のよい年と考えることができます。

そのような縁起の良い年の始まりが、大きな災難の幕開けとなってしまいました。多くの人が新年を祝う元日早々、大阪(我が家)でも大きく家が揺れました。すぐさまそれが、石川県の能登地方を震源とする地震であるとの報道が流れ、TVでは津波への警戒アナウンスが続けられていました。被害の状況が明らかになると、日に日に犠牲となられた方の数が増え、流れてくる情報は心が苦しくなるものばかりでした。犠牲になられた方々のご冥福をお祈りすると共に、安否不明の方が一日でも早く発見され、被災された方々や地域の一日も早い復活をお祈りするばかりです。

更にこのお正月には、自然災害だけでなく事故や事件が立て続けに起こり、辰年が例えられる龍が、天空で暴れ狂っているのかと思わせるような衝撃的な報道が目につきました。

しかし、地震で倒壊した家屋から、124時間ぶりに90代女性が救出されたり、燃える日航機から、乗客・乗員全員が無事脱出できたり、被災された方々がそれぞれ生きるために必要なものを持ち寄り、分け合いながら苦難をしのいでおられたり・光が見える報道もありました。いかに日ごろから災害への意識を高く持ち、訓練や取り組みを積み重ねることが大切かということを再認識いたしました。

ぜひ今年の学校では、暴れる龍ではなく昇り龍のように、子どもたちとともに、勢いよく上へ上へと上昇できるよう、教職員一同力を合わせて教育活動に力を注ぐ所存でございます。

引き続きのご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



じどうのみなさんへ

ていがくねんのみなさんは、おうちのかたによんでもらってくださいね

大谷翔平選手ありがとうございます！！

当時ロサンゼルス・エンゼルスに所属していたメジャーリーガー大谷翔平選手が、日本の全小学校へグローブをプレゼントすると公表してから、みんなワクワクしながら待っていましたが、冬休み中の12月27日に学校に届きました。

大谷選手の素晴らしい活躍は、皆さん知っていると思いますが、現在はロサンゼルス・ドジャースに移籍し、今年はどうな活躍を見せてくれるのか、野球ファンのみならず、全世界が注目しています。そんなスーパースター大谷翔平選手のプレゼントに添えられたお手紙には、

「私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなる

ことを望んでいます。」と綴られていました。この言葉は野球に限らず、何か目標や夢を持って頑張りたいという大谷選手からの応援ではないでしょうか。とても心のこもったプレゼントだと感じました。しばらくの間職員室前で展示した後、各学年順番に使用してもらおうと考えています。

